



広報

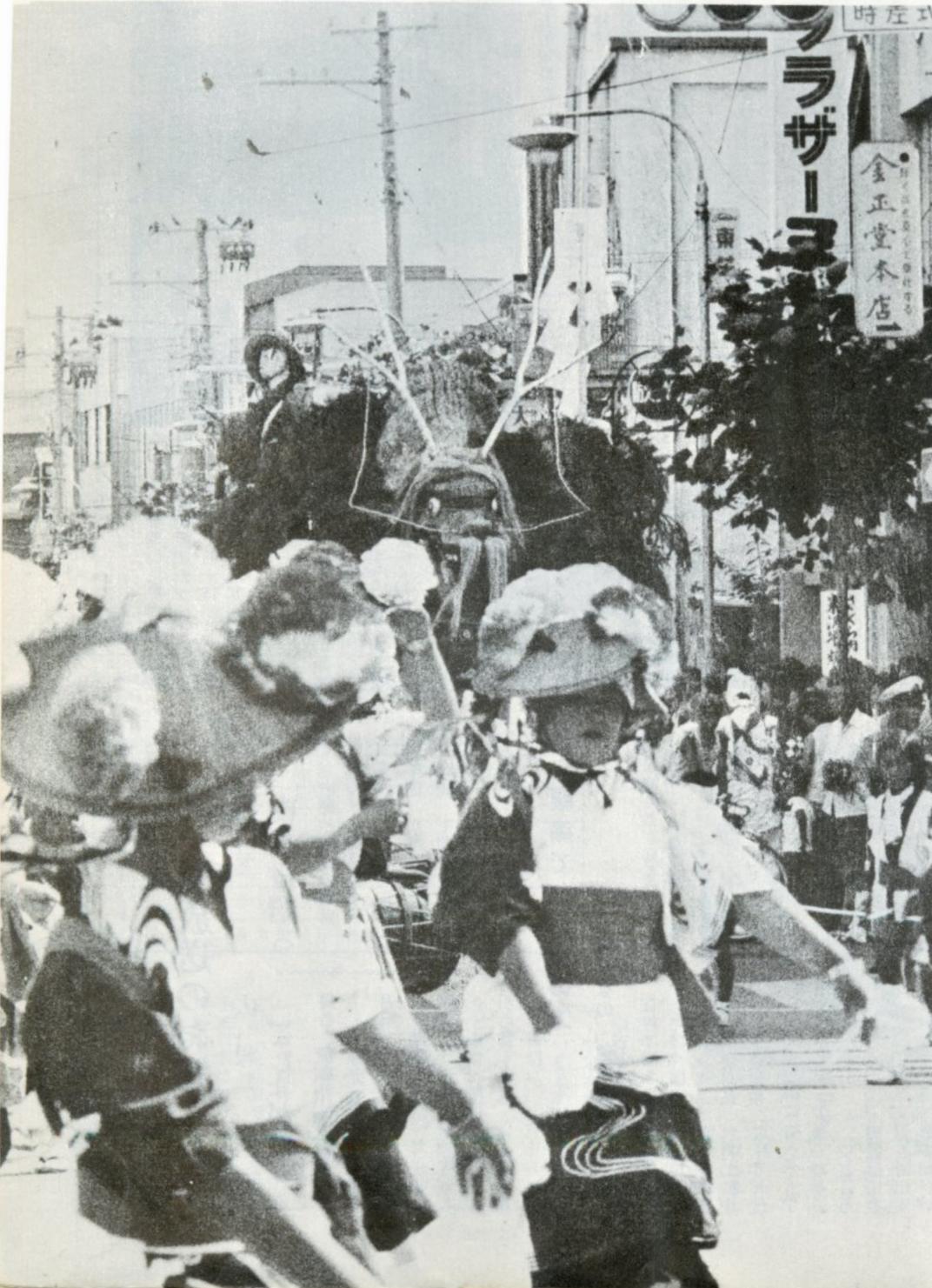
ごしよがわら

発行所
五所川原市役所
406号
昭和52年8月15日
印刷 西北印刷

市の人口 男 25,200人
52,147人 女 26,947人

世帯数 14,075

(昭和52年8月1日現在) 住民基本台帳から



津軽の野づらに八月の風
がわたりはじめると、街も
村も五所川原は夏祭り一色
にぬりつぶされる。
若者のエネルギーが爆発
する乱舞のなかで、災禍を
はらう虫が火を吐きながら

昇天すると、岩木川原の夜
空は息もつかせぬ花火の響
宴を繰り広げる。
各部落から繰り出した虫
おくりは、炎暑ものか
日ごろの創意を今日を限り
とばかりに披露する。

陽が沈むと、ネプタが街
を埋めつくし、老若男女が
時を忘れて夜を踊る。
あすなろ大太鼓がとどろ
く祭りが終ると、あたりは
いつしか秋の気配が漂う。

「みどりの窓口」開設

五所川原 指定券の発売始める



国鉄五所川原駅に八月一日から「みどりの窓口」が開設、特急・寝台・座席指定券の発売業務を始めました。

営業時間は、午前十時から午後五時までです。営業を始めた「みどりの窓口」は、最新鋭の電子計算機を使用し、ワンタッチ

で十数枚の指定券を入手できます。

東京・国立中央コンピュータセンターと連結し、秋田、弘前、川部を經由し、寝台の指定券など即時発売ができる仕組みになっています。

初日は、寺田市長、村上商工会議所会頭、中村秋田

環境の美化にご協力を

さる七月四日から行なわれた市の「環境美化運動」も七月二十八日で終わりました。

この運動で、不法に投げ捨てられていたゴミ類も日程どおり排除され、跡地もきれいに清掃されました。国体も間近に迫ったこの時期、さらに環境の美化を

すすめていきます。

清掃した場所には、絶対ゴミ類は投げ捨てないで下さい。

◇ゴミ類は決められた日時、決められた場所に袋に入れて出して下さい。

◇残飯などは十分水切りをし、袋の入れ口を紐で結んで出して下さい。

鉄道管理局営業部長、小野五所川原駅長がテープカットし、午前十時からの発売開始と同時に多数の利用者が詰めかけていました。また、同駅には、八十円から六百八十円までの乗車券のほか、急行券(四〇〇円)と入場券(六〇円)の自動販売機三台も据え付けられました。



◇スイカ・メロン等の果物の食べがらは、燃えないゴミの収集日に出して下さい。

◇収集日以外は、ゴミを出さないこと。

◇公共用地・用(排)水堰にはゴミを捨てないで下さい。

◇犬や猫、風などでゴミが散乱しないようしばって出して下さい。



医師会と家庭を結び、みんなの「健康教室」を次の日程で開きます。今月のテーマは「腰の痛み」についてです。

みんなの「健康教室」へ

▽とき

八月二十五日(木)午後一時から

▽ところ

津軽信用金庫五所川原支店ホール

主催は、

北五医師会、五所川原市民保健協議会です。

テレビ放送のお知らせ

五所川原

市長と語る

市民と市長の対話

局名 青森放送

(RAB)

月日 八月三十日(火)

時間 午前十一時~十二時三十分

広報

ごしがわら

局名 青森テレビ

(ATV)

月日 毎月、第二・第四

時間 午前十一時四十分~十一時四十五分

無料「老人健康診査」

健康で豊かな老後を

市では、六十五歳以上の方を対象に尿タンパク・血圧測定のための無料「健康診査」を行ないます。健康管理の仕方についても助言します。老後を健康で豊かに送るため、健康診査を受けて下さい。

◇対象になる方は それぞれ都合のよい場所で診査を受けて下さい。

◇診査を受ける際は 市発行の「受診券」を受付にお出し下さい。「受診券」は、市福祉事務所が発行しています。

旧市内の方

とき 8月22日から 9月16日まで
午前10時から 午後3時まで

田町	対馬内科医院	旭町	兼平内科医院
元町	カク小児科内科医院	敷島町	川崎胃腸科
新町	増田病院	中平井町	佐々木医院
弥生町	荘司内科医院	中平井町	白生会胃腸病院
弥生町	佐藤内科医院	鶴ヶ岡	三好診療所
本町	森田医院	神山	長橋診療所
旭町	復明堂医院	羽野木沢	阿部医院
旭町	江渡医院	高野	山口医院
松島町	木村内科医院	飯詰	松野医院
柏原町	森内科医院	布屋町	小笠原内科医院
錦町	中村内科医院		

新市内の方

とき	ところ	対象地域
8.22 午後1:00~3:00	松野木 松峰寺	松野木、福岡、若山
8.23 午後1:00~3:00	中川公民館	桜田、田川、中泊、川山、種井、沖飯詰
8.23 午後1:00~2:00	戸沢公民館	戸沢、平町
8.23 午後2:00~3:00	石田坂集会所	石田坂
8.24 午後2:00~4:00	湊集会所	湊、姥池、千鳥町、猫淵、三ツ谷、稲実
8.24 午後1:00~3:00	中泉公民館	中泉
8.25 午後1:00~3:00	金山昭和館	田中、宮田、悪戸、川代田、野崎、金山
8.26 午後1:00~3:00	福祉会館	下平井町、尻無、桃崎、太刀打、一の坪
8.30 午後1:30~3:00	梅沢公民館	梅田
8.30 午後1:00~3:00	広田公民館	広田、七ツ館、浅井
8.31 午後1:30~3:00	森の家	新宮町、新宮団地、中川、長橋
9.9 午後1:00~2:00	毘沙門公民館	毘沙門
9.9 午後2:00~3:00	長富公民館	長富

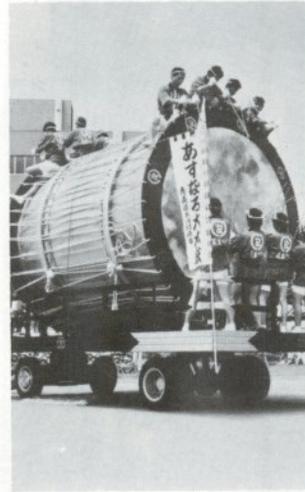
打ち初め、まつりにも登場

「あすなる大太鼓」

名物「あすなる大太鼓」の打ち初めが、さる七月二十六日市庁舎前のおまつり広場で行なわれ、市民に披露されました。

風雪に耐え、あすなるの木のようにすくすくと伸びるようにとの願いから大太鼓の名称がつけられました。

打ち手は、仕事のひけたあと特訓を続けていた市職員の手で、そのいのはんでんにハチ巻きをした十六人がバチさばきもあざやか



に、豪壮な音をとどろかせていました。

弘前の情っ張り太鼓、青森の出世太鼓をしのぐ、文

字どおり日本一のジャンボ太鼓の出現で、一段と夏まつりを盛り上げることでしよう。

全国身障者スポーツ大会

秋に県総合運動場で

国体秋季大会が終わったあとの十月十五(土)・十六(日)の両日、同じ県総合運動場で皇太子ご夫妻をお迎えし、才十三回全国身障者スポーツ大会が開かれます。

体の不自由な選手たちを温かく迎えようと、県民運動推進協議会では、次の目標をかかげ歓迎準備をすすめています。

◇福祉のまちづくり 身体障害者、児童・老人等の方々に住みよいまちを

◇友愛を高めよう 身障者に対する友愛心を育て、真心の贈物をしよう

◇善意と助けあいを 身障者の方々に正しい理解を示し、愛の手をさしのべよう

◇美しい環境を 花いっぱい運動

◇親切で明るい郷土を 親切にする運動、明るく礼儀正しい態度で接する運動

松本さん

県民運動推進員に

市身体障害者福祉会会長の松本一男さんは、全国身障者スポーツ大会の県民運動推進員に委嘱されました。同会では、記念メダル等を販売し、歓迎準備をすすめておりますので、皆様のご支援を望んでいます。

私のアイデア

貯金箱コンクール

◇応募資格 小・中学生

◇応募作品 材料は自由です。大きさは、一辺の長さが二十五センチ以内。一人一点で、未発表のもの。

◇応募方法 氏名、学校名、学年を記入し、所属の学校へ出品のこと。

◇締切り 九月十日

◇賞 郵政・文部大臣賞など各賞があります。応募者には、記念品を贈ります。

◇発表 十月。入賞者、入賞校に通知します。

定期演奏会

五所川原合唱団

五所川原合唱団では、オ三回「定期演奏会」を次の日程で開きます。入場は、無料です。

◇とき 九月三日(土) 午後六時三十分から

◇ところ 市民文化会館 後援・市教育委員会

県ろうあ者大会

九月三・四日、五所川原市で

青森県ろうあ協会主催の創立十周年記念「才四回青森県ろうあ者大会」は、九月三・四の両日、産経会館(三日)と五所川原高校体育館(四日)で開かれます。聴力・言語に障害のある

方や家族、福祉教育関係者、手話サークル会員の参加を望んでいます。

◇参加料 五百円。

なお、日程など詳しくは、市福祉事務所にお問い合わせ下さい。

県産酒を愛用しましょう

国体は地酒で

市民待望の「あすなろ国体」も真近に迫っています。この国体に向け、各地でいろいろな運動が展開され

ていますが、「県産品愛用運動」もそのひとつです。多くの他県人が訪れるとその土地の風光とともに

産物にも目を向けるものです。なかでも、宿でくつろぎのときにその土地の酒、つまり地酒に興味をもつもの

です。

清酒には、一・八リットル当たり特級で六百二十八円、一級で三百六十円、二級で百五十四円の酒税が含まれています。

地酒を飲むことにより、酒税が納付され、地元還元されて学校や橋、道路などの財源に使われます。

他県からのお客のもしに、ぜひ地酒をおすすめします。

(五所川原税務署)

36年ぶり、中国から里帰り

中泉出身の 2歳で両親と旧満州へ



戦時中両親と離別し、中国孤児だった市内中泉出身の中国・黒竜江省五常県、農業閑弘さん(三九)中国名候世財は七月二十日、三十六年ぶりに郷里に一時帰国しました。

弘さん(当時二歳)は昭和十五年、妹ヒサ子さんと両親と一緒に旧満州(現在

の中国東北地方)の開拓地に入植しました。二十年一月実母ナカさんを亡くし、その直後に現地で父保三郎さんが召集されて離別、ヒサ子さんとともに中国人家庭に預けられました。

ヒサ子さんは、一昨年十月中国で病死しています。一昨年の三月末、一時帰国した市浦村脇元出身の成田ミエさん(五六)を通じて消息がわかったものです。

生家で養母きみさん(五三)や、義妹弟たちに迎えられた弘さんは、言葉は通じないが父の写真に号泣し、思い出に胸がいっぱいの様子でした。

天内さん、図書を贈る

市内旭町・割烹松竹の天内福松さんは、さる八月五日市立図書館に「姓氏家系大辞典(全三巻)」と「日本思想史講座(近代の思想、全八巻)」を贈りました。

市立図書館に不足している



青だけどよく見てわたるももたんぽ

シートベルトの着用を

命のツツナク、シートベルトは、その効果が広く認められているにもかかわらず、着用する人が意外に少ないのが現状です。

●シートベルト着用の必要性

シートベルトの装備があるのに着用しないで運転、または同乗して死亡した人は、交通事故による死亡者の約四割を占めています。

衝突事故や山間地での転落事故でもシートベルトを着用していたため、全員が助かった事例もあります。

●着用の習慣づけ

着用していない大方の人は、面倒だ、体が窮屈だ、うっかり忘れたと理由にあがっていますが、実際着用して慣れば苦にならないし、正しい着用でむしろ姿勢を正し、運転が楽にでき安全性が高まります。



被災された

納税者の皆さんに

このたびの水害を受けられた方々には、その被害額の程度によって所得税などの国税が減額され、また、納税や申告・申請等の期限が延長される救済の道があり、納期を延長した場合は延滞税等余分の負担をおかけしないことになっております。

なお、手続等については後日連絡のうえ、ご相談いたしますが、とりあえず住宅・家財等の損害額を確認し、記録しておくようお願いいたします。(五所川原税務署)

る図書をと、天内さんが数年前がかりで準備していたものです。

〈寄付〉市内旭町、スナック「あすなろ(経営者 藤田鉄子さん)」は、国体五所川原市協力会に三万七千七百三十八円を寄付。

お子さんを丈夫に 3歳児の健康診断

▷対象幼児 昭和48年1月1日から昭和49年4月1日までに生まれた幼児

▷受付時間 午後1時から午後2時まで

▷検診会場 市中央公民館

地区別の日程は次のとおりです。

- ◇8月25日、26日 五小学区
- ◇8月29日 三好、栄、毘沙門地区
- ◇8月30日 七和、長橋、中川地区
- ◇8月31日 松島団地、松島地区
- ◇9月1日 飯詰、梅沢地区
- ◇9月2日、6日 南小学区

広報紙の早期配布にご協力下さい